



ENEOS

2024年3月27日

各位

ENEOS株式会社

森林由来J-クレジット共創プロジェクトの登録完了について ～北海道森町の未来の森づくり～

当社は、2024年3月12日に、北海道茅部郡森町（以下「北海道森町」）、日本生命保険相互会社（以下「日本生命」）と共同で取り組む「北海道森町の未来の森づくり」（以下「本プロジェクト」）において、J-クレジット制度^{※1}へのプロジェクト登録が完了しましたので、お知らせいたします。

本プロジェクトは、昨年11月に締結した「森林を活用した脱炭素社会の実現に向けた連携協定」^{※2}のもとで取り組んでいる、当社にとって3例目となる森林由来のJ-クレジット共創プロジェクトです。今般、J-クレジット制度認証委員会において、北海道森町が管理する町有林を対象地とした森林経営活動のプロジェクト計画書が承認されました。

当社は、本プロジェクトの実行により、北海道森町が推進する、適切な森林管理を通じた国内の森林資源の保全および森林の持つ多面的な機能の維持・増進に積極的に取り組み、脱炭素・循環型社会の形成に貢献してまいります。

<プロジェクト登録内容>

実施場所	北海道森町町有林(約4,300ha)
対象森林面積 ^{※3}	約1,800ha
認証対象期間	16年間
CO2吸収量	約53,000トン（年平均3,300トン）

※1 J-クレジットとは、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO2等の温室効果ガスの排出削減量や、適切な森林管理によるCO2等の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。適切な森林管理によるクレジットを、森林由来のJ-クレジットと称する。

※2 2023年11月24日公表

[「森林を活用した脱炭素社会の実現」に関する連携協定の締結について](#)

※3 実施場所の森林約4,300haのうち、クレジット創出対象となる森林面積。



<北海道森町の全景写真(森町提供)>

以上